

令和3年度（2021年度） 事業計画

運営主体：社会福祉法人大阪府社会福祉事業団

施設名：豊中市立養護老人ホーム永寿園とよなか

1. 運営方針

地域と繋がり 人と人との繋がる施設を目指して

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応に全力で取り組んだ一年となりました。そのような中でも、当法人は令和3年3月に法人創立50周年を迎えることとなり、「Next Challenge 感謝の想いを胸に、次の50年へ」のキャッチフレーズのもと、令和3年度から新たな気持ちでこれからの50年も持続可能な法人経営を目指すための取り組みを進める方針を示しています。永寿園とよなかとしてもその目標を達成していくため、社会福祉事業の安定的な運営と地域福祉の推進といった社会福祉法人に求められる基本理念を基盤に、現状の課題とこれからの社会情勢の変化を踏まえながら施設運営を進めてまいります。

地域の関係団体と協働し、介護や子育て、介護予防等のノウハウを公開講座やブログを通してweb配信することで、地域の中で身近に感じてもらえる施設運営を目指します。また、施設職員のみで取り組むのではなく、入居者が地域貢献事業に参画することで、自ら役割を担う喜びを実感するとともに、生きがいを感じていただくことで、自立支援の充実及び日常生活の活性へと繋がります。

コロナ禍の中、外部や地域と積極的にかかわることが難しくなり、人と人との繋がりが希薄化した1年となりましたが、適切な感染症対応を心掛けながら、「地域とともに」を意識しながら新たな方法を模索し、社会福祉法人としての役割を果たせるよう、地域との関りを深めながら公益的な取組を推進し、求められるニーズに迅速かつ組織的に取り組んでまいります。

ステップアップ事業

思い叶え“わたしらしく”を実現できる施設づくり

入所者が地域貢献事業に参画することで、自ら役割を担う喜びを実感するとともに、生きがいを感じていただくことで、自立支援の充実及び日常生活の活性へと繋がります。入所者一人一人の個性や気質を尊重し、自発的な行動の引き金となるようなサポートに努め、在宅復帰の意欲が高まるように支援します。

また、入所者の方が希望された場合、たとえ重度になっても可能な限り当施設で過ごしていただけるよう、職員の介護や医療における知識を深めスキルアップが図れるよう、ミニ研修を定期的実施し、その講師を職員が持ち回りとするなど、お互い学びあい、気づきを深めあえる場を設けていきます。

入所者の意向と想いを個別にしっかりと汲み取りながら、措置権者である各市町村との連携を深め、職員のスキルアップを図ることで相乗効果を生みだし、入所者が自分らしく過ごせる環境整備を構築していきます。

達成目標

自立支援や疾病に対する知識を深め、重度化防止を重視した多職種連携を強化し、職員のスキル向上と意識改革を図りながら、退所者数の減少を目指します。

2. 重点項目

新たなサービスの実施に向けた取り組み

- ①在宅での生活を希望する入所者が、自らの選択により不安なく移転し、自分らしく自立した生活ができるよう、在宅復帰に特化した個別計画書を作成します。また、居住地域の各種専門職種と連携を図り、安心した生活が営めるよう個々の課題解決に向けた支援を行います。
- ②屋内外のレクリエーションや清掃活動を推進し、自立支援に向けた活動を行うことで、自身の可能性と意欲を再確認し、在宅生活を具体的に意識できるよう日常生活の中でのプログラム化を図ります。

3. 地域公益事業

地域の拠り所 拠点づくり

世代を問わず、生活の活性と健康の維持増進を目的とし、身体のしくみやリスク予防に対する知識と技術を身につけて頂くため、様々なテーマの公開講座を定期的に実施します。

地域住民や入居者と協働し、放課後に不安なく宿題や趣味活動ができるよう、地域交流スペースや屋上の活用、イベントの企画等を通して、子どもの居場所づくりにも取り組んでいきます。

働いている親が安心でき、放課後の子どもたちが過ごす場所として、施設行事等に参加した学生ボランティアによる学習の機会や、入所者や地域の方々の協力を得て、様々な遊びや学習、体験イベント等を企画し楽しんで立ち寄れる場所を作っていきます。

リスクマネジメント機能の強化

地震や台風、火災等の災害によって生活に影響を受けた地域の方々に対して、備蓄食糧の提供はもとより、入浴設備の使用など施設が所有する設備等の提供を行う等、万が一災害が発生した場合でも地域住民への支援を円滑に行えるよう、常時より校区福祉委員の方々と緊密な連携を図ります。併せて、施設内でも災害時の対応などについて、情報共有を図りながら、施設内のみでなく、地域への支援の必要性についても周知し、施設として担えることはなにか、何を備える必要があるかを検討する場を持ちます。

ボランティア等の組織化と支援活動

『地域を支える』を根幹に認知症の方及びその家族を支える取組みを認知症サポーター組織の方々と協力し、人が集える場の提供を行います。その一つの取組みとして、サポーターのやりがいや養成講座後の実践の場として認知症カフェの運営を継続し、認知症の方々やその介護者が集える場を提供して参ります。

4. 施設管理

昨年度に引き続き、経年劣化による建物・設備への不具合が断続的に生じております。日常のメンテナンスを継続的に実施するとともに、整理整頓及び清潔保持に努めます。また、日頃より定期的な点検を実施し、大規模な修繕に到らないよう、早期発見・こまめな修繕を適切に行うことで、建物設備等の適正な施設管理を図ります。

5. 労務管理

新型コロナウイルス感染症対応も高い水準で継続的に行うことが求められる中、職員の不安が少しでも軽減されるよう、グローブやサージカルマスクの安定確保を行い安心して従事できる職場環境を維持します。また、業務の疲れをためず、いつでも休める環境を整備できるよう、年次有給休暇の計画的な取得について、昨年度の実績を基に、職員個々が計画的に休暇の取得ができるよう各事業所にて取得状況の管理を行い、適切に取得することにより労働者のリフレッシュの機会を確保していきます。

昨年度整備した Wi-Fi を活用し、スマートフォンやアプリケーションの活用を図ることで、介護記録や会議録の作成をより効率的に行い、業務省略化・効率化を検討し、職員の適正な労働時間の管理に繋がります。

永寿園養護拠点区分 資金収支予算内訳書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：円)

勘定科目		永寿園養護拠点区分						合計	内部取引消去	拠点区分合計
		拠点合計	養護老人ホーム	養護老人ホーム(特定)	養護老人ホーム短期入所	社会福祉貢献	地域公益事業			
事業活動による収支	収入									
	介護保険事業収入	65,773,000	0	65,773,000	0	0	0	65,773,000	0	65,773,000
	居宅介護料収入	65,773,000	0	65,773,000	0	0	0	65,773,000	0	65,773,000
	(介護報酬収入)	62,435,000	0	62,435,000	0	0	0	62,435,000	0	62,435,000
	介護報酬収入	59,679,000	0	59,679,000	0	0	0	59,679,000	0	59,679,000
	介護予防報酬収入	2,756,000	0	2,756,000	0	0	0	2,756,000	0	2,756,000
	(利用者負担金収入)	3,338,000	0	3,338,000	0	0	0	3,338,000	0	3,338,000
	介護負担金収入(一般)	3,031,000	0	3,031,000	0	0	0	3,031,000	0	3,031,000
	介護予防負担金収入(一般)	307,000	0	307,000	0	0	0	307,000	0	307,000
	老人福祉事業収入	154,193,000	148,189,000	0	6,004,000	0	0	154,193,000	0	154,193,000
	措置事業収入	154,193,000	148,189,000	0	6,004,000	0	0	154,193,000	0	154,193,000
	事務費収入	97,940,000	97,940,000	0	0	0	0	97,940,000	0	97,940,000
	事業費収入	48,893,000	48,893,000	0	0	0	0	48,893,000	0	48,893,000
	その他の利用料収入	1,356,000	1,356,000	0	0	0	0	1,356,000	0	1,356,000
	その他の事業収入	6,004,000	0	0	6,004,000	0	0	6,004,000	0	6,004,000
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000
	その他の収入	653,000	653,000	0	0	0	0	653,000	0	653,000
	利用者等外給食費収入	181,000	181,000	0	0	0	0	181,000	0	181,000
	雑収入	472,000	472,000	0	0	0	0	472,000	0	472,000
	事業活動収入計(1)	220,620,000	148,843,000	65,773,000	6,004,000	0	0	220,620,000	0	220,620,000
事業活動による収支	支出									
	人件費支出	131,167,000	84,023,000	43,483,000	3,661,000	0	0	131,167,000	0	131,167,000
	職員給料支出	48,629,000	34,888,000	13,741,000	0	0	0	48,629,000	0	48,629,000
	職員賞与支出	14,251,000	10,925,000	3,326,000	0	0	0	14,251,000	0	14,251,000
	非常勤職員給与支出	50,878,000	27,061,000	20,436,000	3,381,000	0	0	50,878,000	0	50,878,000
	退職給付支出	935,000	712,000	223,000	0	0	0	935,000	0	935,000
	法定福利費支出	16,474,000	10,437,000	5,757,000	280,000	0	0	16,474,000	0	16,474,000
	事業費支出	43,554,000	26,580,000	16,306,000	668,000	0	0	43,554,000	0	43,554,000
	給食費支出	23,975,000	13,275,000	10,080,000	620,000	0	0	23,975,000	0	23,975,000
	保健衛生費支出	676,000	496,000	180,000	0	0	0	676,000	0	676,000
	教養娯楽費支出	865,000	745,000	120,000	0	0	0	865,000	0	865,000
	日用品費支出	100,000	100,000	0	0	0	0	100,000	0	100,000
	本人支給金支出	2,990,000	2,990,000	0	0	0	0	2,990,000	0	2,990,000
	水道光熱費支出	9,619,000	5,519,000	4,091,000	9,000	0	0	9,619,000	0	9,619,000
	消耗器具備品費支出	2,204,000	1,440,000	764,000	0	0	0	2,204,000	0	2,204,000
	保険料支出	112,000	69,000	42,000	1,000	0	0	112,000	0	112,000
	賃借料支出	2,745,000	1,771,000	936,000	38,000	0	0	2,745,000	0	2,745,000
	車輛費支出	268,000	175,000	93,000	0	0	0	268,000	0	268,000
	事務費支出	7,477,000	5,322,000	2,155,000	0	0	0	7,477,000	0	7,477,000
	福利厚生費支出	424,000	245,000	179,000	0	0	0	424,000	0	424,000
	職員被服費支出	3,000	3,000	0	0	0	0	3,000	0	3,000
	旅費交通費支出	21,000	20,000	1,000	0	0	0	21,000	0	21,000
	研修研究費支出	5,000	5,000	0	0	0	0	5,000	0	5,000
	事務消耗品費支出	1,345,000	1,144,000	201,000	0	0	0	1,345,000	0	1,345,000
	印刷製本費支出	9,000	9,000	0	0	0	0	9,000	0	9,000
	水道光熱費支出	708,000	397,000	311,000	0	0	0	708,000	0	708,000
	修繕費支出	935,000	490,000	445,000	0	0	0	935,000	0	935,000
	通信運搬費支出	437,000	341,000	96,000	0	0	0	437,000	0	437,000
	広報費支出	101,000	77,000	24,000	0	0	0	101,000	0	101,000
	手数料支出	1,155,000	892,000	263,000	0	0	0	1,155,000	0	1,155,000
	保険料支出	105,000	79,000	26,000	0	0	0	105,000	0	105,000
	賃借料支出	875,000	568,000	307,000	0	0	0	875,000	0	875,000

永寿園養護拠点区分 資金収支予算内訳書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：円)

勘定科目	永寿園養護拠点区分						合計	内部取引消去	拠点区分合計
	拠点合計	養護老人ホーム	養護老人ホーム(特定)	養護老人ホーム短期入所	社会福祉貢献	地域公益事業			
租税公課支出	36,000	36,000	0	0	0	0	36,000	0	36,000
保守料支出	1,123,000	821,000	302,000	0	0	0	1,123,000	0	1,123,000
渉外費支出	60,000	60,000	0	0	0	0	60,000	0	60,000
諸会費支出	135,000	135,000	0	0	0	0	135,000	0	135,000
その他の支出	181,000	181,000	0	0	0	0	181,000	0	181,000
利用者等外給食費支出	181,000	181,000	0	0	0	0	181,000	0	181,000
事業活動支出計(2)	182,379,000	116,106,000	61,944,000	4,329,000	0	0	182,379,000	0	182,379,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	38,241,000	32,737,000	3,829,000	1,675,000	0	0	38,241,000	0	38,241,000
施設整備等収入									
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	173,000	105,000	68,000	0	0	0	173,000	0	173,000
施設整備等支出計(5)	173,000	105,000	68,000	0	0	0	173,000	0	173,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△173,000	△105,000	△68,000	0	0	0	△173,000	0	△173,000
その他の収入									
積立資産取崩収入	376,000	376,000	0	0	0	0	376,000	0	376,000
退職給付引当資産取崩収入	376,000	376,000	0	0	0	0	376,000	0	376,000
その他の活動収入計(7)	376,000	376,000	0	0	0	0	376,000	0	376,000
その他の支出									
積立資産支出	573,000	427,000	146,000	0	0	0	573,000	0	573,000
退職給付引当資産支出	573,000	427,000	146,000	0	0	0	573,000	0	573,000
拠点区分間繰入金支出	39,600,000	35,500,000	3,600,000	500,000	0	0	39,600,000	0	39,600,000
本部拠点区分間繰入金支出	3,600,000	0	3,600,000	0	0	0	3,600,000	0	3,600,000
本部拠点区分間繰入金支出(前期)	36,000,000	35,500,000	0	500,000	0	0	36,000,000	0	36,000,000
その他の活動支出計(8)	40,173,000	35,927,000	3,746,000	500,000	0	0	40,173,000	0	40,173,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△39,797,000	△35,551,000	△3,746,000	△500,000	0	0	△39,797,000	0	△39,797,000
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,729,000	△2,919,000	15,000	1,175,000	0	0	△1,729,000	0	△1,729,000
前期末支払資金残高(12)	45,459,000	35,561,000	9,372,000	526,000	0	0	45,459,000	0	45,459,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	43,730,000	32,642,000	9,387,000	1,701,000	0	0	43,730,000	0	43,730,000